

2021年上半期分 羽田空港貨物取扱量

1. 概要

2021年上半期の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

| | | | |
|------|-----------|--------|---------|
| 積込量 | 112,571トン | (前年同期比 | 53.2%増) |
| 取卸量 | 98,879トン | (同 | 4.6%増) |
| 総取扱量 | 211,450トン | (同 | 25.9%増) |

となり、前年同期比で積込量、取卸量、総取扱量全てにおいて増加となった。

2. 通関官署別動向について

(1) 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関官署別にみると、

| | | | |
|---------|----------|--------|-------------------|
| 羽田地域通関 | 5,938トン | (前年同期比 | 40.7%増、シェア 10.1%) |
| その他地域通関 | 53,143トン | (同 | 59.5%増、同 89.9%) |

となっており、前年同期比で羽田地域通関分、その他地域通関分ともに増加となった。

(2) 輸入量

羽田空港において輸入された貨物量を輸入通関官署別に見ると、

| | | | |
|---------|----------|--------|------------------|
| 羽田地域通関 | 27,702トン | (前年同期比 | 5.9%減、シェア 46.7%) |
| その他地域通関 | 31,612トン | (同 | 6.5%増、同 53.3%) |

となっており、前年同期比で羽田地域通関分は減少、その他地域通関分は増加となった。

3. 仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

| | | | |
|-----|----------|--------|---------|
| 積込量 | 53,490トン | (前年同期比 | 48.9%増) |
| 取卸量 | 39,565トン | (同 | 11.9%増) |

となっており、前年同期比で積込量、取卸量ともに増加となった。

4. 生鮮・ドライ取卸貨物動向 (その他地域通関分を除く)

2021年上半期の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別でみると、

生鮮貨物 5,618トン(前年同期比 15.7%増、シェア20.3%)
ドライ貨物 22,084トン(同 10.2%減、同 79.7%)
となっている。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

(単位:トン)

| | | 2021年上半期 | | 2020年上半期 | |
|-----------|--------|----------|---------------------|----------|--------------------|
| 羽田空港輸入貨物量 | | 27,702 | (94.1%) | 29,452 | (63.6%) |
| 内 訳 | 生鮮貨物量 | 5,618 | (115.7%) [20.3%] | 4,856 | (55.8%) [16.5%] |
| | ドライ貨物量 | 22,084 | (89.8%) [79.7%] | 24,596 | (65.4%) [83.5%] |

注 ()内は前年同期比、[]内は構成比である。

※この資料は再国際化以降についてコメントしています。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。